

# ダイナミックラベルを固定ラベルに変換する



TNT 製品のベクタオブジェクトでは 2 種類のラベルが使えます。ダイナミックラベルと固定ラベルです。ダイナミックラベルはオンザフライ (即製型) のラベルで、オブジェクト表示時にその場で作られます。他方、固定ラベルはベクタオブジェクトの要素タイプの 1 つで、インポートやエディタで作られます。ダイナミックラベルを使うと、ベクタ要素に簡単にラベル付けできます。表示ウィンドウを持つ任意の処理で使え、〈ベクタレイヤコントロール (Vector Layer Controls)〉ウィンドウで設定します。ポイントについては、ラベルの表示位置や様々な最適化オプションを選ぶことができます (右図)。ポリゴンのダイナミックラベルについては、引き出し線を使う時と使わない時で多くの表示位置オプションがあります。ダイナミックラベルと固定ラベルのどちらも、可視スケールの範囲を設定できます。ただし、1 つのオブジェクトに対してダイナミックラベルは全て同じスタイルであり、全てのラベルが希望の位置に付けられる訳ではありません。この問題は、ダイナミックラベルを固定ラベルに変換することによって解決します。1 つのオブジェクトでダイナミックラベルと固定ラベルを混ぜて使った場合、固定ラベルを持つ要素に対してはダイナミックラベルは表示されません。ダイナミックラベルは、〈ベクタレイヤコントロール〉ウィンドウの [ポイント]、[ライン]、[ポリゴン] タブパネルで設定します。固定ラベルは、同じウィンドウの [ラベル] パネルで操作します。

Default
Upper Left
Upper Center
Upper Right
Left Center
Centered
Right Center
Lower Left
Lower Center
Lower Right

ポイントラベルの表示位置オプション

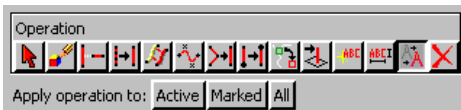
None
Fast, With Overlapping Labels
Fast, Hide Overlapping Labels
Full, With Overlapping Labels
Full, Hide Overlapping Labels

ポイントラベルの最適化オプション

Always Inside
Fit Inside or None
Fit Inside or Outside with Leader
Fit Inside or Outside without Leader

ポリゴンラベルの表示位置オプション

エディタで固定ラベルを作成する方法は 3 つあります。①要素に関連 (アタッチ) させないでテキストラベルを作る方法、②テキストや属性、スクリプトを使って、選択したポイントやライン、ポリゴンにラベルを付ける方法、③選択したポイントやライン、ポリゴンに対してダイナミックラベルを固定ラベルに変換する方法です。[ダイナミックラベルの変換 (Convert Dynamic Labels)] ツールでは、ダイナミックラベルに割り当てたスタイルや位置、テキスト設定を使って、選択した要素の固定ラベルを作成します。



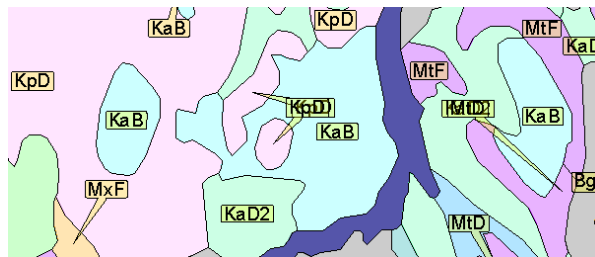
ダイナミックラベルから固定ラベルを作成するには、〈ベクタツール〉ウィンドウから [要素 (エレメント) の修正 (Edit Elements)] ボタンをクリックします (v74 以降は 〈ベクタツール〉ウィンドウの [操作] パネルから直接操作します)。もし、選択した要素に対してのみ固定ラベルを作成したい場合、〈要素 (エレメント) の修正〉ウィンドウ (v74 以降は 〈ベクタツール〉ウィンドウの [操作] パネル) の [選択 (Select)] ツールを使うか、クエリなどの方法で希望の要素を選択します。そして [ダイナミックラベルの変換] アイコンをクリックします。この操作については、[単独選択 (アクティブ) 要素 (Active)]、[複数選択 (Marked)]、[すべて (All)] が選べます。固定ラベルを作成した後も、「編集 (Edit)」や「ラベル属性 (Label Attributes)」操作を使って位置やスタイルを変更できます。右マウスボタンメニューに [ダイナミックラベルの変換] 処理を追加することもできます ([セットアップ (Setup)] > [右マウスボタン (Right Mouse Button)])。オブジェクト中のポイントやライン、ポリゴンのダイナミックラベルを見ながら、ラベルの上で右クリックしてこのオプションを選ぶと、カーソルの下にある要素のラベルが変換されます。



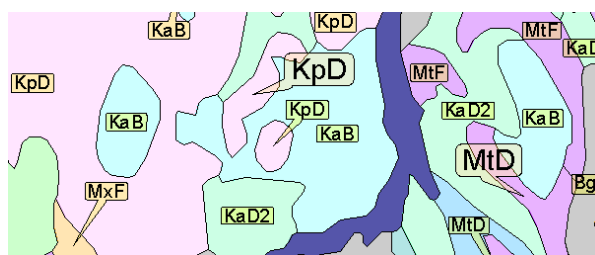
ダイナミックラベルから変換されたラベル (デフォルトの位置設定)



ダイナミックラベルから変換されたラベル (位置設定は上中央)



土壤ベクタのダイナミックラベルの例。いくつかのラベルは、重なって見にくい。



解決するために 2 つの固定ラベル要素が追加、編集されました。この図では、見やすいように、対象の固定ラベル要素を大きくしました。残りのラベルはダイナミックラベルのままです。